

◎研究会活動報告◎

ハンドメイド研究会「あっぷりけ」活動報告

初等教育科 米 持 広 美

1. ハンドメイド研究会「あっぷりけ」のあゆみ



令和元年、初代メンバーは一人の学生であり、彼女と私の2人3脚でコツコツと手芸をしていたのが「あっぷりけ」の始まりである。あれから5年目となり、

相変わらず、集まっておしゃべりをしながら、コツコツと思い思いに作業をしたり、分担して持ち帰って家や空き時間に刺繍をしたり…。このスタイルには変化がないようである。

	2年生	1年生
R元年度		1名
R2年度	1名	9名
R3年度	9名	8名
R4年度	8名	6名
R5年度	6名	5名

2. 2年間の活動

(1) 布人形・

エプロンシアター作り
いつものおしゃべりで「子どもの頃に人形の服づくりが好きだった」という話から、立体的な人形作りを始めた。型紙おこしから始める人や、軍手を利用した人形や平面人形に綿をたっぷり入れた人形と個々の技能にあわせ製作に取り組んだ。しかし、時間がかかり、技術的に難しくても、ゆっくり指導する時間もなく、未完成のままになっている作品もある。個々で作品作りをするより、全員で1つの作品を目標に取り組



む方がこの研究会にはあっていると悟り、全員でエプロンシアターづくりを始めた。

(2) 初教事務室壁面オーナメント

7月七夕、12月クリスマスに壁面を飾ることが恒例となってきた。先輩のつくった型紙を利用し、オーナメントの数を増やしているのので、年々にぎやかになってきている。本年度は、七夕に学生の祖父様が笹竹を持ってきてくださり、多くの学生の願い事が短冊に書かれ、色どりを添えてくれた。



(3) ウィンターフェスティバル・演劇祭×劇団立見席「みんないっしょにこども広場」

フェルトや様々な手触りの布で制作した小物で、装飾を担当した。布で制作したため、パネルに貼る用具が上手くいかず、貼っては剥がれ落ちを繰り返してしまった。失念であった。

ウィンターフェスティバルを終えて 1年
フェスティバルで印象に残っていることは、なべさんのパネルシアターです。頭に残るリズムでみんなが楽しめ、声も凄く聴きやすく学ぶ所がたくさんありました。私達もエプロンシアターを作りましたが、製作するだけで、子どもたちの前で発表することができていません。子どもたちを惹きつけるような演じ方の勉強も必要だなあと思いました。





「みんないっしょに～子ども広場～」では、急に場をつなぐ役割が入ってきたが、エプロンシアターを使い子どもたちを楽しませることができた。実習や演習授業の成果であると感じたし、また、現場ではこのようにことも多々あると思うので、表現力も身に付けさせることの必要性を感じた。



(4) My first能楽堂こどもひろば

「ともだち屋」の劇に参加させていただいた。立派な能舞台で製作と表現の役割をいただけたことは、大変貴重な経験であった。



(5) 地域公民館活動への参加

「8月川崎公民館活動、12月あおやま広場」

本年度、はじめて地域交流としてボランティア活動に出かけた。どちらも小学生から高齢者までと幅の広い年代との交流活動で、一緒にフェルト製作を行った。どう話せば伝わるのか、



準備をどの段階までしておけばよいのかなど、教えるということの難しさを学んだ。



地域ボランティアに参加して 1年

地域ボランティア活動に参加して普段触れ合うことのできない子ども達と触れ合い、子ども達の様々な姿を見ることができました。保育士を目指す私にとってこの活動はとても貴重な体験になったので良かったです。

3, 成果と課題

いつも製作活動をしており、楽しくやっているといるが、研究会としての方向性が定まっておらず、先輩からの伝承がまだない。少しずつ製作物の表現活動を取り入れ、研究会としての縦のつながりをつくっていきたいと考えている。

2年間の研究会活動を経て 2年

私はハンドメイド研究会アップリケに所属し数多くの思い出を作る機会に恵まれました。その中でも、1番の思い出は子ども向けイベントに向けて装飾を製作したことです。当初、裁縫は得意ではありませんでしたが、作業を進めるうちに少しずつ上達していく自分を実感することができました。

また様々なボランティアにも参加しました。人前に出ることは緊張しますが、教育者になるための練習にもなりました。子どもたちが楽しんでいる姿を見てやりがいも感じました。

研究会では、裁縫の技術を向上させるだけでなく、イベントの準備や進行管理など、実践的な経験を積むことも大切にしてきました。それぞれが得意な分野で活躍することで、より効果的なチームを形成することができました。

私自身も、この研究会での経験が私の成長に大きな影響を与えていると感じています。裁縫の技術を向上させるだけでなく、自己表現や工夫の仕方、チームでの協力など、様々なスキルを磨くことができました。また、他のメンバーや後輩たちとの交流を通じて、互いの成長を支え合うことの大切さも学びました。4月から幼稚園教諭として働き始めますが、研究会で学んだことを十分に発揮していきたいです。

